

令和6年度 第4回 伊勢地域公共交通会議

日時 令和6年12月25日（水） 13：30～

場所 伊勢商工会議所 4階 中ホール

事 項 書

1. 開 会

2. 議 題

議案第1号 令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について

議案第2号 伊勢市地域公共交通計画について

議案第3号 自家用有償旅客運送（沼木地区自主運行バス）の更新登録について

議案第4号 令和7年度伊勢市コミュニティバスの運行及び路線・ダイヤ変更について

報告第1号 伊勢市「日本版ライドシェア」実証事業について

報告第2号 自動運転実証事業について

3. そ の 他

4. 閉 会

令和6年度 第4回伊勢地域公共交通会議 出席者名簿

令和6年12月25日(水) 13:30～
伊勢商工会議所 4階中ホール
(敬称略)

No.	組織・団体面	役職名	氏名	備考
1	伊勢市	市長	鈴木 健一	欠席
2	名古屋大学大学院 環境学研究科	教授	加藤 博和	オンライン出席
3	近畿大学工業高等専門学校 総合システム工学科	教授	中平 恭之	オンライン出席
4	市民代表		前田 世利子	欠席
5	市民代表		五十子 桂子	
6	市民代表		西田 和之	
7	市民代表		奥村 幸恵	欠席
8	三重交通（株）企画部	部長	小瀬古 恵則	
9	三重県タクシー協会	専務理事	景山 和	
10	三重県タクシー協会	伊勢志摩 支部長	小崎 琢也	欠席
11	三交伊勢志摩交通労働組合	副執行委員長	辻井 秀明	欠席
12	東海旅客鉄道株式会社 東海鉄道事業本部 管理部 企画課	課長	豊田 智隆	
13	近畿日本鉄道株式会社	宇治山田駅長	山本 一史	
14	中部運輸局三重運輸支局	首席運輸企画 専門官	小島 光洋	
15	交通第一課	課長	藤田 卓文	
16	地域連携・交通部 交通政策課	課長	藤田 雄一	(代理出席) 主事 前田 志穂美 様
17	伊勢建設事務所 総務・管 理室管理課	課長	近藤 桂子	

令和 6 年度 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について

1 要 旨

国の地域公共交通確保維持改善事業による支援を受けた事業については、効果的かつ効率的に事業を推進するため、補助金交付要綱及び実施要領により、事業の実施状況の確認及び目標達成状況等の評価（一次評価）を行うことになっています。

これに伴い、本交通会議で計画・実施した事業について、別紙により評価（一次評価）を行い、中部運輸局へ提出するものです。

2 補助金の名称

地域公共交通確保維持改善事業費補助金

※ 参考：補助金交付要綱第 1 条

この補助金は、生活交通の存続が危機に瀕している地域等において、地域の特性・実情に最適な移動手段が提供され、また、バリアフリー化や、より制約の少ないシステムの導入等移動に当たっての様々な障害の解消等がされるよう、地域公共交通の確保・維持・改善を支援することを目的としています。

3 評価対象事業

(1) 地域公共交通確保維持事業

陸上交通における地域内フィーダー系統

①おかげバス

（鹿海・朝熊線、東大淀・明野・小俣線、二見線、辻久留・藤里線、環状線）

②沼木地区自主運行バス（市内連絡用（1）・（2）・（3）、南伊勢高校度会校舎前連絡、市内連絡・買物用（1））

4 提出書類

別紙のとおり

(1) 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（中部様式）

(2) 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価

（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）（別添 1、別添 1－2）

(3) 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価

（計画策定に係る事業）（別添 1、別添 1－2）

令和6年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価
(及び地域公共交通計画の評価結果) 概要(全体)

伊勢地域公共交通会議 (伊勢市)

平成18年11月30日設置

令和2年3月25日 伊勢市地域公共交通網形成計画策定
(計画期間：令和2年4月～令和7年3月)

令和5年6月20日 フィーダー系統 確保維持計画策定

令和6年2月26日 フィーダー系統 確保維持計画変更

令和7年1月 日 令和6年度評価結果送付

1.【Plan】協議会等が目指す地域公共交通の姿

地域の特性と背景

- 人口：経年的に減少傾向、高齢化は着実に進展（R2時点高齢化率：32% H27時点高齢化率：29%）
- コミュニティバス：H19.4から運行開始、利用の約7割が65歳以上、目的は買物・通院が多い
- 市内環状バス：社会実験運行後、R2.4.1からおかげバス環状線として本格運行
- 路線バス：利用者数は市民が主に利用する一般路線で減少、年齢層は幅広く、観光利用が特に多いほか、通勤や通院、買い物など多様な利用目的

○H28.3「伊勢市地域公共交通網形成計画」策定、R2.3に改訂

総合計画・都市マス・立地適正化計画における公共交通（バス）の位置づけ

- 誰もが安心して移動できるための地域公共交通の充実
- 誰もが利用しやすい公共交通手段の充実
- 地域間交流の促進
- 生活基盤としての公共交通の確保
- 公共交通の利用促進により交流人口の増加
- 鉄道やバス、タクシーなど様々な公共交通の連携

（改訂）伊勢市地域公共交通網形成計画

伊勢市地域公共交通体系のイメージ

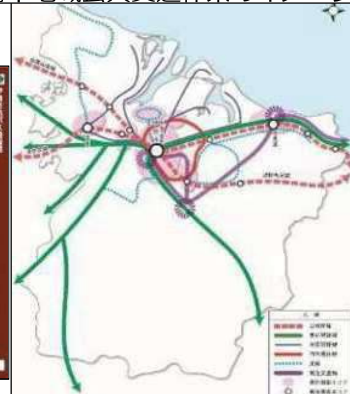
○計画期間

令和2年度～令和6年度

○基本方針

- ①日常生活で利用できる公共交通を目指す
- ②公共交通を利用した観光交流人口の増加を目指す
- ③地域の関係者が協働・連携しながら自ら公共交通を支える

令和6年4月時点の地域公共交通網



2.【Do】目標達成に向けた公共交通に関する主な具体的取組

3

主な取り組み内容

おかげバス環状線の運行



令和2年4月からの本格運行を開始後、新型コロナウイルスの影響を受けつつも、令和6年度に至るまで**全体的な利用者が増加傾向**。★利用者数：42,264人（R2）→57,266人（R5年度）

その他のおかげバスや路線バス、鉄道および地域運営乗合タクシーとの**乗り継ぎ割引**を継続して実施。

- 運行時間：約90分/1周
- 運行距離：18.2km/1周
- 運行回数：右回り、左回り各9便
- バス停留所：31箇所
- 運賃：大人200円、高齢者100円



各年度4月～3月の利用者数

バス乗り方&交通安全教室

バスに乗る機会が減少するなか、バスへの興味喚起や利用啓発のため、**市内の小学校6校**で実施。
※のべ228人の児童が参加、R5実績 5校



- ・バスの乗り方
- ・運賃について
- ・乗車マナー
- ・体験試乗
- ・交通安全講座

のりものふれあい広場・バスポスターコンクール

伊勢まつりにて「のりものふれあい広場」を出展。
電気バスの展示・バス乗務員制服着用体験や
バスのクイズラリーで利用啓発を実施。
また同会場にて、バスポスターの表彰式を実施。



2.【Do】目標達成に向けた公共交通に関する主な具体的取組

4

デジタルを活用した利用促進の新規取組として、おかげバスの1日乗車券に「デジタルチケット」を追加。「GTFSリアルタイム」の導入、「チャットボットによる公共交通案内」をスタートし、利用者の利便性の向上を図った。

デジタルチケット導入

R6年8月～

おかげバス1日乗車券をデジタルチケットでも販売開始。
(8月～10月実績 2件)



GTFSリアルタイムの導入

R6年10月～

GTFSリアルタイムを導入し、Google検索でも実際の運行状況を反映した経路検索が可能に。
R2～三重交通のバスロケーションシステム「Bus-Vision」もあわせて運用している。

チャットボットによる「公共交通案内」

R6年7月～

伊勢市公式LINEアカウントのメニューに「公共交通案内」を追加。バスや鉄道の時刻表などをチャットボットにより案内。(7～11月 3,520回利用)



▼Google検索



3.【Check】計画の目標の達成状況とその理由についての考察

5

目標値は10項目（重複除く）中、4項目で達成、6項目が未達。

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
基本方針1 日常生活で利用できる公共交通を旨とする								
目標① 路線バスの運行維持・改善								
外宮内宮線・CAN（バス・二見サンアリーナ線を除く）路線バスの利用者数	1,584,300人	1,491,500人	989,300人	1,043,900人	1,129,400人	1,126,900人	0人	158万人
目標② コミュニティバスの運行継続・改善の指標と目標値								
おかげバス・おかげバスデマンドの利用者数	81,654人	120,886人	101,367人	103,744人	115,754人	123,024人	0人	89,000人
沼木バスの利用者数（スクール用を除く）	3,722人	3,113人	2,074人	1,581人	1,865人	2,345人	0人	3,700人
年間利用者数72名未満のコミュニティバス停留所の割合	31%	34%	29%	25%	28%	20.1%	0%	21%
目標③ 公共交通の利便性向上								
外宮内宮線・CAN（バス・二見サンアリーナ線を除く）路線バスの利用者数	1,584,300人	1,491,500人	989,300人	1,043,900人	1,129,400人	1,126,900人		158万人
おかげバス・おかげバスデマンドの利用者数	81,654人	120,886人	101,367人	103,744人	115,754人	123,024人		89,000人
沼木バスの利用者数（スクール用を除く）	3,722人	3,113人	2,074人	1,581人	1,865人	2,345人		3,700人
市民アンケートの交通環境満足度（満足・どちらかといえば満足）	49%	47%	51%	50%	42%	31%		59%
基本方針2 公共交通を利用した観光交流人口の増加を目指す								
目標① 公共交通を利用した観光振興の推進								
内宮参拝者の公共交通利用率	31%	34%	9%	17%	25%	26%		35%
外宮内宮線・CAN（バス・二見サンアリーナ線）路線バスの利用者数	2,676,600人	2,769,900人	1,130,500人	1,229,400人	1,576,900人	1,653,600人	0人	300万人
基本方針3 地域の関係者が協働・連携しながら自ら公共交通を支える								
目標① 利用するきっかけの創出								
公共交通の啓発・利用促進事業に参加した人数	857人	838人	187人	351人	1,302人	980人		940人
目標② わかりやすい情報提供の展開								
おかげバス・おかげバスデマンドのページ（伊勢市ホームページ）アクセス数	3,876件	51,930件	24,906件	35,181件	72,368件	79,481件	0件	42,000件
目標③ 公共交通を地域で支え、育てる								
伊勢地域公共交通会議の開催数	5回/年	4回/年	4回/年	3回/年	4回/年	4回/年	0回/年	4回/年

※薄字は重複項目

□:目標値を下回る

前回改訂

新型コロナウイルス

路線再編

⇒コロナ後の生活様式の変化を踏まえた目標値の再設定が必要

⇒市民、（インバウンド含む）観光客双方の公共交通利用率を上げるための施策が必要

3.【Check】計画の目標の達成状況とその理由についての考察

6

生活交通確保維持改善計画

おかげバス	利用者数（評価期間R5.10～R6.9）			1人1回あたり輸送コスト		
	目標	実績	達成率	目標	実績	差
鹿海・朝熊線	10,200人	8,223人	未達成 81%	1,070円	1,380円	310円
東大淀・明野・小俣線	20,300人	★23,397人	達成 115%	1,540円	1,408円	-132円
二見線	13,300人	12,134人	未達成 91%	1,410円	1,602円	192円
辻久留・藤里線	12,700人	★14,750人	達成 116%	1,530円	1,380円	-150円
環状線	57,920人	★58,345人	達成 101%	750円	768円	-18円
計	114,420人	★116,849人	達成 102%	—	—	—

【目標値】R4の元年度比実績%+7～8% 環状線・・・1周あたりの利用者10人（R5実績9.4人）

★おかげバスは一部路線で目標未達成ながら、**鹿海・朝熊線を除く路線で前年度の利用者を上回った。**

★環状線は開業した**ひかり病院にバス停を新設⇒利用者増**（R5比 2,204人↑）

⇒鹿海・朝熊線は毎年利用者が減少しているため、利用者ニーズに沿った路線・ダイヤの見直しが必要

⇒非利用者に対する効果的な利用促進施策が必要

沼木地区自主運行バス	利用者数（評価期間R5.10～R6.9）		
	目標	実績	達成率
市内連絡用（1）（床ノ木→神園）	311人	245人	未達成 79%
市内連絡用（2）（床ノ木→横輪口）	933人	71人	未達成 8%
市内連絡用（3）（津村口→床ノ木）	311人	126人	未達成 41%
南伊勢高校学生会舎前連絡	311人	228人	未達成 73%
市内連絡・買物用（1） （床ノ木→度会町）	1,555人	★1,891人	達成 122%
計	3,421人	2,561人	未達成 75%

【目標値】

沼木バス・・・補助基準の下限である、**片道あたり1名以上乗車を目標**

→市内連絡用(2)(3)は、補助基準の目標に対し、実績が大きく下回った。
これは、「市内連絡・買物用（1）」の始発場所まで回送していたものを路線化したことによるもの。今後は、利用状況を見ながら路線のあり方を地域と協議する。

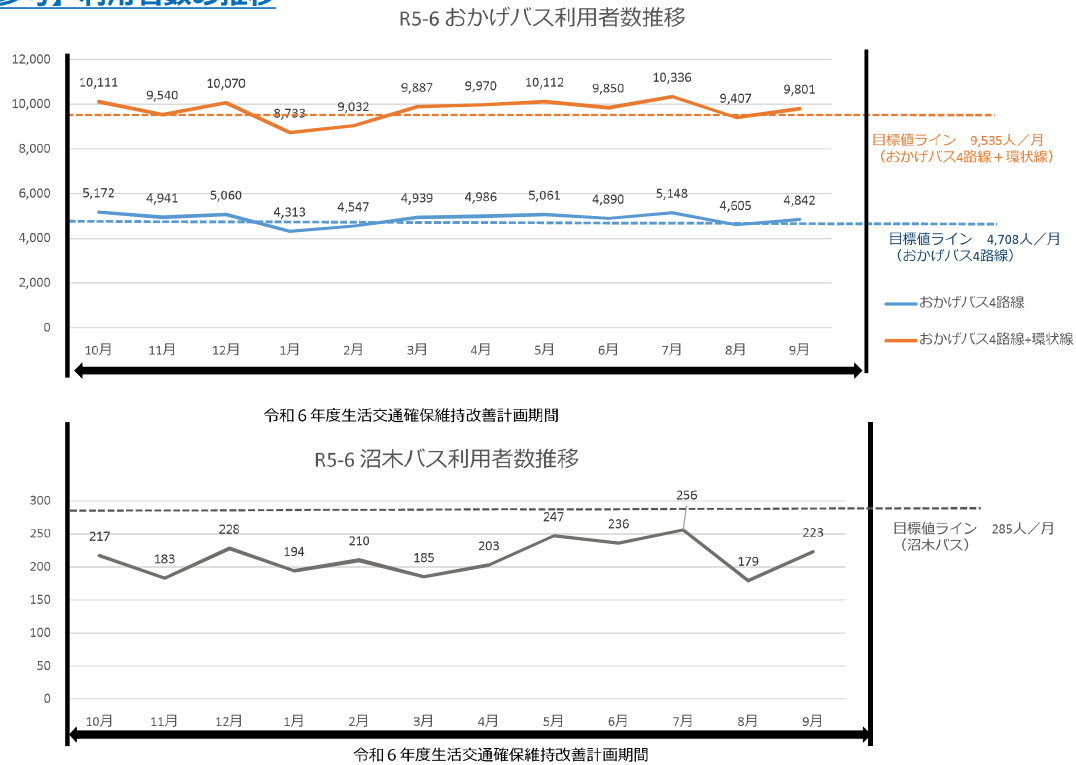
⇒路線によりバラつきが大きい。利用状況からデマンドへの切替えも検討したい

※自己評価を行った会議：第4回伊勢地域公共交通会議（令和6年12月25日）

3.【Check】計画の目標の達成状況とその理由についての考察

7

【参考】利用者数の推移



3.【Check】計画の目標の達成状況とその理由についての考察

8

【参考】(改訂)伊勢市地域公共交通網形成計画の評価指標と現況値

N O	指標	計画策定時 (H30年度数値)	実績値	目標値 (R7年度)
1	路線バスの利用者数(外宮内宮線・CANばす・二見サンアリーナ線を除く)	1,584,300人	未達成 1,128,900人 (令和5年度)	1,580,000人
2	おかげバスの利用者数	81,654人	達成 123,036人 (R5.10~R6.9)	122,200人 (R6.10~R7.9)
3	おかげバスデマンドの利用者数	3,573人	未達成 2,981人 (R5.10~R6.9)	3,041人 (R6.10~R7.9)
4	沼木バスの利用者数(スクール用を除く) ※令和3年度より沼木バスデマンドも含む	3,722人	未達成 2,561人 (R5.10~R6.9)	3,410人 (R6.10~R7.9)
5	年間利用者数72名未満のコミュニティバス停留所の割合	31%	達成 20% (令和5年度)	21%
6	市民アンケートの交通環境満足度(満足・どちらかといえば満足)	49%	未達成 31% (令和5年度)	59%
7	内宮の参拝者の公共交通利用率	31%	未達成 26% (令和5年度)	35%
8	路線バスの利用者数(外宮内宮線・CANばす・二見サンアリーナ線)	2,676,600人	未達成 1,653,600人 (令和5年度)	3,000,000人
9	公共交通の啓発・利用促進事業に参加した人数	857人	達成 980人 (令和5年度)	940人
10	おかげバス・おかげバスデマンドのページ(伊勢市ホームページ)アクセス数	38,376件	達成 79,481件 (令和5年度)	42,000件
11	伊勢地域公共交通会議の開催数	5回/年	達成 4回/年 (令和5年度)	4回/年

4.【Act】計画目標の達成に向けた今後の取組方針

9

●課題と対応

○コミュニティバス

- ・おかげバス：二見線、鹿海・朝熊線の利用者が目標未達成
⇒鹿海・朝熊線のような減少傾向の路線は特に、地域住民との意見交換会などを通じて利用の調査を行い、それらを勘案したバス停位置や路線の再編、ダイヤ改正などの検討が必要。
- ・沼木バス：去年までは通学定期利用便で補助基準を満たしていた系統が基準を満たせず。
⇒通学利用は定期利用の学生が卒業すると厳しい。地域間幹線系統の路線バス（五ヶ所線、南島線）との接続は可能な限り実施し、それも含めて沼木バスをアピール。
⇒利用者の少ない定時路線は、デマンド交通への切り替えによる効率的な運行を行うことも検討する。

○公共交通機関の周知・利用啓発

- ・啓発手段として、時刻表の作成配布、広報誌での情報発信、バスの乗り方教室の開催、バスポスターコンクールなどを実施。
- ・「バスの乗り方」をわかりやすく解説した動画コンテンツ（多言語）を作成し、非利用者層の市民と観光客（インバウンド含む）双方の利用率向上を目指す。
- ・観光目的の公共交通機関による来訪も回復基調
⇒神宮125社を公共交通でめぐるモデルコースを紹介し、市外への周知・利用啓発にも取り組みたい。
⇒観光客（インバウンドを含む）に対するアプローチを次期計画に位置付ける。

○バスの利用環境の改善

- ⇒環状線での乗継割引券、バス情報フォーマットGTF S-J Pでのデータ提供、キャッシュレス決済サービスの継続実施
- ⇒導入したGoogleマップのリアルタイム表示の周知や、待合環境改善のためのベンチ設置、無料体験利用の事業を実施し、新規利用者の掘り起こしと利用の定着を図る。

5.直近2年間の二次評価の活用・対応状況

※前回：令和6年3月21日

10

年度	二次評価結果	事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容)	今後の対応方針
前回	・5年ぶりに開催された「伊勢まつり」で、バスポスターコンクールの表彰式や作品展示を行い、また小型電気バスの展示、利用相談コーナーの設置等、PRに努めたことを評価します。	今年度も引き続き「伊勢まつり」での啓発を行ったほか、自治体広報誌の表紙へのバスポスター起用など、子どもから大人まで幅広い年代に対しバスのPRに努めた。	将来のバス利用者となる若年層や、バス利用が多い高齢世代に対し、動画コンテンツを活用したPRや体験型の乗り方教室などを企画し、啓発内容のブラッシュアップをしていきたい。
	・沼木地区自主運行バスについて、引き続き、関係者と連携・協働し、地域の声の把握、現状分析、補助等支援のあり方やダイヤ・ルート及び利用促進の検討などの取組が進められることを期待します。	沼木バス委員会の会議に参加し、今後の沼木地区自主運行バスの在り方について協議した。現行の仕組みを継続する場合、ドライバーの高齢化や車両の老朽化（買い替え）が課題であることを共有した。	車両の更新を控えていることから、国や県の補助金を活用しながら、利用者の少ない定時路線をデマンド交通へ切り替えるなど、効率的な運行を地域と検討していきたい。
	・観光地という特性も踏まえ、引き続き、市外からの来訪者に対する公共交通に係る情報発信や公共交通に乗ってみたくなるような利用促進を期待します。	現在、摂社や末社を含めた神宮125社を公共交通機関で訪れてもらえるようなモデルコース付きのホームページコンテンツを作成中。市外からの外宮内宮線以外のバス等の利用促進につなげたい。	左記のマップ作成後、観光案内所などへの配架やQRコードの配布を行い認知度の向上を図る。エリアごとに立ち寄りスポットを紹介し、観光利用につながる取り組みを実施したい。（令和7年3月実施）

年度	二次評価結果	事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容)	今後の対応方針
前々回	・おかげバス環状線の本格運行を開始し、その他のおかげバスや交通機関との乗り継ぎ割引を継続して実施し利用者が増加傾向になっています。地域活性化のための重要なこれらの路線に対する取組について大変評価します。	引き続き乗継割引制度を実施しているほか、沿線の病院の移転に伴ったダイヤ変更を行うなど利便性の維持に努めた。	環状線が地域に浸透したことで利用の伸びの頭打ちも予想されるので、定期的な利用啓発（PRやチラシの作成、バスの乗り方教室等）を行っていききたい。
	・過去に市内を走行していたボンネットバスの里帰りイベントを実施することにより、メディア等で多数取り上げられ、県内外から訪れる人達にバスへの関心を高めたことを評価します。	・今年度から再開した伊勢まつりでのブース出展において、三重県のリニアのPRと併せて出展を行うなど、いわゆる「コラボ」等の実施による、より幅広い層にブースに立ち寄ってもらい、関心や興味を持ってもらえるような取り組みは継続して行いたい。	・今後も伊勢まつり等で併せ出展を行うなど、幅広い層に（バス等がメインでなくとも）みてもらえるような啓発活動やイベントを実施していきたい。
	・観光目的の公共交通機関による来訪が少ないことから関係する自治体、部署、事業者と連携し市外での周知、利用啓発に期待します。	・現在、摂社や末社を含めた神宮125社を公共交通機関で訪れもらえるようなモデルコース付きのマップ作成を進めている。市外からの外宮内宮線以外のバス等の利用促進につなげたい。	・左記のマップ作成後、周知による認知度の向上を図る。この他にも、公共交通機関でなければできないような（飲酒など）、観光利用につながる取り組みを実施したい。

年間単位のスケジュール



【公共交通会議の実施状況（直近1年程度）】

- ・令和5年度第3回 1月10日 主な議題：事業評価、R6.4のダイヤ変更、夜間早朝交通対策部会の報告 など
- ・令和5年度第4回 (書面) 主な議題：R5年度補正予算案、おかげバスデマンドの運行事業者 など
- ・令和6年度第1回 4月19日 主な議題：事業計画、要綱改正、夜間早朝交通対策部会の報告 など
- ・令和6年度第2回 6月18日 主な議題：事業報告、フィーダー計画認定申請、計画策定 など
- ・令和6年度第3回 11月26日 主な議題：計画策定、日本版ライドシェア実証事業、伊勢玉城線運賃改定、夜間早朝対策部会の報告 など
- ・令和6年度第4回 12月25日 主な議題：事業評価、R7.4のダイヤ変更、計画策定 など

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: 伊勢地域公共交通会議

評価対象事業名: 令和6年度地域公共交通確保維持改善計画(地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
	公共交通サービスの地域格差の是正や、交通弱者への病院や商業施設等への日常的な交通手段の提供、市内を放射状に運行する路線バスへの補完など、公共交通サービスの充実に図るため、公共交通の不便な地域のほか市内の主要な施設を結ぶ路線を運行			【全体評価】 ・おかげバスの目標は、コロナ後の生活様式の変化を踏まえ、令和5年のフィーダー認定申請の際に目標値を再設定している。 ・再設定したおかげバスの目標(令和6年度)は、令和4年度の元年度比実績%に7～8%上乗せした水準を目指すものである。 ・環状線の目標(令和6年度)は、1周あたりの利用者を10人とする。 ・沼木バスの目標は、利用者が補助基準の下限基準(片道あたり1名以上乗車) ・目標値を超えたものについては「A評価」、目標値と実績値での比較で達成率90%以上のものを「B評価」、それ未満を「C評価」とする。	
三重交通株式会社	鹿海・朝熊線(R5.10～R6.9) 【いせトピア～朝熊町～いせトピア】		計画どおりバスを運行するとともに、周知利用促進活動も実施するなど、事業は適切に実施された	【利用者数】 C 目標:10,200人 実績:8,223人 【1人あたり税金投入額】 目標:1,070円 実績:1,380円	・おかげバスについては、鹿海・朝熊線を除きすべての路線で前年より利用者が増加した。R5.10～ひかり病院開院に伴い、当該病院への乗り入れを開始したところ、関係する東大淀・明野・小俣線と環状線で利用者が増加。今後は減少傾向にある鹿海・朝熊線において、地域住民との意見交換会などを通じて利用の調査を行い、それらを勘案したバス停位置や路線の再編、ダイヤ改正などの検討が必要。 ・沼木バスの利用は、去年までは通学定期利用便で補助基準を満たしていた系統が基準を満たせず、地域間幹線系統の路線バス(玉ヶ所線、南東線)との接続は可能な限り実施しているため、国や県の補助金を活用しながら、利用の少ない路線についてはデマンド交通への切り替えによる効率的な運行を検討する。 ・公共交通機関の周知・啓発手段として、時刻表の作成配布、広報誌での情報発信、バスの乗り方&交通安全教室の開催、バスボスター・コンクールなどを実施している。今後は「バスの乗り方」をわかりやすく解説した動画コンテンツ(多言語)を作成し、非利用者層の市民と観光客(インバウンド含む)双方の利用率向上を目指していく。また観光目的の公共交通機関による来訪も回復基調であることから、次期計画に観光客(インバウンド含む)に対するアプローチを位置付け、取組中の「公共交通でめぐる神宮125社めぐり」についてもエリアを順次追加し、市外への周知・利用啓発に取り組みしていきたい。
	東大淀・明野・小俣線(R5.10～R6.9) 【伊勢赤十字病院、小俣図書館～近鉄明野駅前～山太淀】	コミュニティバスの運行維持 ⇒コミュニティバス運行により、自らの移動手段を持たない交通弱者に対し買い物・通院等の移動手段について、維持・確保を実施。		【利用者数】 A 目標:20,300人 実績:23,397人 【1人あたり税金投入額】 目標:1,540円 実績:1,406円	
	二見線(R5.10～R6.9) 【松下広場～浜郷小学校前、山商口～五十鈴川駅】	おかげバス環状線の運行と市内を運行する路線バス等の利用促進 ⇒令和2年4月からの本格運行を開始後、感染症の影響を受けつつも継続的な運行を実施し、利用者数は増加傾向。環状線とおかげバスの他の路線、路線バス、鉄道および地域連帯乗合タクシーとの乗り継ぎの際の、乗継割引を継続して実施。		【利用者数】 B 目標:13,300人 実績:12,134人 【1人あたり税金投入額】 目標:1,410円 実績:1,602円	
	辻久留・藤里線(R5.10～R6.9) 【大倉うぐいす台～勢田町～伊勢市役所正面】	周知・利用促進活動の継続的な実施 ⇒伊勢まつりにおいて、より幅広い層にブースに立ち寄ってもらうよう、交通安全推進協議会と合同で「のりものふれあい広場」を出展、バイクや白バイと共にポケモン電気バスの展示を行い、バスのクイズラリーや模擬試着体験・利用相談などを実施。		【利用者数】 A 目標:12,700人 実績:14,750人 【1人あたり税金投入額】 目標:1,530円 実績:1,380円	
	環状線(R5.10～R6.9) 【伊勢市駅前～伊勢病院前～伊勢市駅前】	沼木自主運行バスについて ⇒沼木バス委員会の会議に参加し、今後の沼木地区自主運行バスの在り方について協議した。運行の仕組みを継続する場合、ドライバーの高齢化や車両の老朽化(買い替え)が課題であることを共有した。		【利用者数】 A 目標:57,920人 実績:58,345人 【1人あたり税金投入額】 目標:750円 実績:768円	
伊勢市	沼木地区自主運行バス 市内連絡用(1) 【床ノ木～横輪口～神園】(R5.10～R6.9)	観光目的による公共交通機関の利用促進 ⇒道社や東社を含めた神宮125社を公共交通機関で訪れてもらえるようなモデルコースを作成中で、R7.3までにホームページコンテンツとして公開予定。市内の観光路線(外宮内宮線など)以外の利用につなげていきたい。		【利用者数】 C 目標:311人 実績:245人	・バスの利用環境の改善策として、環状線における乗継割引券のサービスや、標準的なバス情報フォーラムGTFS-JPでのデータ提供、キャッシュレス決済サービスを継続して行う。また、導入したGoogleマップのリアルタイム表示の周知や、待合環境改善のためのベンチ設置、無料体験利用の事業を実施し、新規利用者の掘り起こしと利用の定着を図りたい。
	沼木地区自主運行バス 市内連絡用(2) 【床ノ木～横輪口】(R5.10～R6.9)			【利用者数】 C 目標:933人 実績:71人	
	沼木地区自主運行バス 市内連絡用(3) 【床ノ木～横輪口～津村口】(R5.10～R6.9)			【利用者数】 C 目標:311人 実績:126人	
	沼木地区自主運行バス 南伊勢高校校舎前連絡 【川口～南伊勢高校校舎前】(R5.10～R6.9)			【利用者数】 C 目標:311人 実績:228人	
	沼木地区自主運行バス 市内連絡・買物用(1) 【床ノ木～沼木神社北～津村～度会町役場前】(R5.10～R6.9)			【利用者数】 A 目標:1,555人 実績:1,891人	

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 年 月 日

協議会名:	伊勢地域公共交通会議
評価対象事業名:	令和6年度地域公共交通確保維持改善計画(地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係)
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	平成28年3月に策定、令和2年3月に改訂した伊勢市地域公共交通網形成計画において、伊勢市が目指す将来像を「気軽におでかけができ、交流と活力に満ちた地域社会を支える地域公共交通」とし、その実現に向け「私たちが創り、育む、持続性のある地域公共交通網の構築」という基本理念を定めている。 目指すべき将来像や基本理念を実現するために、「日常生活で利用できる公共交通を目指す」、「公共交通を利用した観光交流人口の増加を目指す」、「地域の関係者が協働・連携しながら自ら公共交通を支える」の3つの基本方針を定め、事業の推進を図っている。 その中で、「日常生活で利用できる公共交通を目指す」ために公共交通不便地域の解消、自らの移動手段を持たない交通弱者が、病院、商業施設等への移動手段の確保、バス利用での利便性の向上、バスやバス停の周辺環境の改善、これらを実施するとともに、ルート・ダイヤの見直しなどの効率化を図り、バス路線の維持・確保をしていく。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定に係る事業)

令和 年 月 日

協議会名:伊勢地域公共交通会議

①事業の結果概要	②事業実施の適切性		③生活交通確保維持改善計画又は 地域公共交通網形成計画等の計画策定に向けた方針
【事業内容及び結果概要を記載】	A・B・C 評価	【事業が適切に実施された(されている)かを記載。適切に実施されなかった(されていない)場合には、実施されなかった事項及び理由等記載】	【補助申請を行う補助対象事業名、事業内容、実施時期等を記載】
【事業内容】 ・現状の把握 ・上位・関連計画の整理 ・取り巻く課題の整理 ・地域公共交通計画案の作成 ・地域公共交通会議の開催運営 【結果概要】 令和7年3月末までに計画案を策定予定	A	適切に実施されている。	【名称】 伊勢市地域公共交通計画策定業務 【事業内容】 ・現状の把握 ・上位・関連計画の整理 ・取り巻く課題の整理 ・地域公共交通計画案の作成 ・地域公共交通会議の開催運営 【実施時期】 令和6年8月～令和7年3月

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 年 月 日

協議会名:	伊勢地域公共交通会議		
評価対象事業名:	令和6年度 地域公共交通調査事業(地域公共交通計画策定事業)		
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	【地域の交通の目指す姿】「気軽におでかけができ、交流と活力に満ちた地域社会が支える地域公共交通」 平成28年3月に策定、令和2年3月に改訂した伊勢市地域公共交通網形成計画において、伊勢市が目指す将来像を「気軽におでかけができ、交流と活力に満ちた地域社会を支える地域公共交通」とし、その実現に向け「私たちで創り、育む、持続性のある地域公共交通網の構築」という基本理念を定めている。 目指すべき将来像や基本理念を実現するために、「日常生活で利用できる公共交通を目指す」、「公共交通を利用した観光交流人口の増加を目指す」、「地域の関係者が協働・連携しながら自ら公共交通を支える」の3つの基本方針を定め、事業の推進を図っている。 その中で、「日常生活で利用できる公共交通を目指す」ために公共交通不便地域の解消、自らの移動手段を持たない交通弱者が、病院、商業施設等への移動手段の確保、バス利用での利便性の向上、バスやバス停の周辺環境の改善、これらを実施するとともに、ルート・ダイヤの見直しなどの効率化を図り、バス路線の維持・確保をしていく。 【事業実施の目的・必要性】 現行の計画が令和7年3月までとなっているため。		

別添1-2は、補助対象事業ごとに作成してください。
例：地域内フィーダー系統補助と、調査事業(計画策定)を同時

公共交通に関する現況整理

1. 施策実施状況（基本方針1）

2

- 目標達成のため、様々な施策を実施してきたが目標未達成の項目も多く、今後も継続した取り組みが必要。

実施事業	実施状況	評価
基本方針1		
目標① 路線バスの運行維持・改善		
(1)路線バスの運行維持・改善	三重交通（株）、まちづくり協議会などの関係者と路線バスやコミュニティバスの利用状況や要望などを共有（直近R6.12.19二見まちづくりの会）	■目標 外宮内宮線・CAN ばす・二見サンアリーナ線を除く路線バスの利用者数：R7 158万人 → 未達
(2)路線バス網の再編	R2年度に大湊線・神社線の再編を実施	
(3)周辺市町との連携促進	三重県地域公共交通協議会地域別ワーキンググループ（伊勢志摩地域）で関係市町と情報共有を実施（直近R6.8.22開催）	
目標② コミュニティバスの運行継続・改善		
(1)おかげバス、おかげバスデマンドの運行維持・改善	ダイヤ変更、バスの乗り方教室、GTFSリアルタイム導入、バスポスターコンクール開催、伊勢まつりでの出展などを実施 R2年度におかげバス、おかげバスデマンド（7路線）の再編を実施 R5年10月環状線のダイヤ変更・バス停新設、R6.4辻久留・藤里線のダイヤ変更など適宜実施	■目標 おかげバス・おかげバスデマンドの利用者数：R7 8.9万 → 達成
(2)市内環状バスの運行維持・改善	HPでダイヤ変更や時刻表・路線図、乗車券の情報を発信 おかげバス環状線乗り継ぎ割引の実施（金銭的負担の軽減）	
(3)地域主体の自家用有償旅客運送の運行維持・改善	R2年度に再編を実施	■目標 沼木バスの利用者数（スクール用を除く）：R7 3,700人 → 未達
(4)地域が自ら検討し運営する地域交通の導入	R2年8月より進修おでかけタクシーの運行開始（修道地域は運行開始の向け検討中） R2年6月より「地域運営乗合タクシー運行事業補助金」を導入	■目標 おかげバス・おかげバスデマンドの利用者数：R7 8.9万 → 達成
(5)ICカードの導入による利便性向上	R3年9月より全国交通系ICカード、三重交通ICカード（エミカ）を導入、利用者は料金1割引	沼木バスの利用者数（スクール用を除く）：R7 3,700人 → 未達
(6)地域や施設との連携による利用促進	「おかげバスええとこめぐり」を実施（伊勢市二十歳のつどい実行委員会・有志団体） 伊勢まつり出展	年間利用者数72 名未満のコミュニティバス停留所の割合：R7 21% → 未達

1. 施策実施状況（基本方針1）

3

- 目標達成のため、様々な施策を実施してきたが目標未達成の項目も多く、今後も継続した取り組みが必要。

実施事業	実施状況	評価
目標③ 公共交通の利便性向上		
(1)乗継割引制度の継続	おかげバス環状線乗り継ぎ割引（おかげバス環状線⇄路線バス・おかげバス（デマンド含む）・鉄道・地域運営乗合タクシーを乗り継ぐと、おかげバス環状線の運賃が100円割引）を実施（鉄道については、おかげバス環状線との乗継割引を実施） 「観光MaaSを活用した地域周遊促進モデルの実証事業」を実施（伊勢まちづくり（株））	■目標 外宮内宮線・CAN ばす・二見サンアリーナ線を除く路線バスの利用者数：R7 158万人 → 未達
(2)「公共交通ネットワーク見える化」事業の推進	GTFSリアルタイムを導入	おかげバス・おかげバスデマンドの利用者数：R7 8.9万人 → 達成
(3)バスロケーションシステムの導入	R2年11月より三重交通バスロケーションシステム「Bus-Vision」の運用を開始	
(4)バス停環境の改善	上屋、バスロケ、料金案内を整備済み（外宮前）、内宮前、伊勢市駅前、宇治山田駅前、五十鈴川駅前には必要に応じて上屋、バスロケ、バス乗場案内を整備済み	沼木バスの利用者数（スクール用を除く）：R7 3,700人 → 未達
(5)わかりやすい公共交通利用環境への改善	GTFSリアルタイムの導入、伊勢市公式LINEアカウントによるチャットボットの「公共交通案内」導入	市民アンケートの交通環境満足度（満足・どちらかといえば満足）：R7 59% → 未達

1. 施策実施状況（基本方針2）

4

- 目標達成のため、様々な施策を実施してきたが新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、目標は未達。今後も継続した取り組みが必要。

実施事業	実施状況	評価
基本方針2		
目標① 公共交通を利用した観光振興の推進		
(1)観光施設との連携による公共交通の利用促進	さわかきウォーキングのイベントで啓発を実施 R4年9月より松阪駅～賢島駅間のサイクリートレインを本格実施	■目標 内宮参拝者の公共交通利用率：R7 35% → 未達 外宮内宮線・CAN ばす・二見サンアリーナ線路線バスの利用者数：R7 300万人 → 未達
(2)観光交通軸での連節バス運行による利用促進	R2年12月よりハイブリッド連節バス「神都ライナー」を導入	
(3)多様な交通手段の組み合わせによる公共交通の利用促進	ゴールデンウィーク、初参りの再パークアンドバスライド（シャトルバス運行）を実施（年10日程度） 伊勢志摩観光コンベンション機構HPでは「路線バスで満足伊勢志摩2泊3日」を公表 主要観光施設と鉄道、路線バスを案内する「Fカ国8言語マップ」を作成 駅周辺に民間のシェアサイクルポートの設置 伊勢市公共交通総合時刻表において主要駅の鉄道時刻表とバス時刻表を掲載 R5年度「観光地における夜間のタクシー増車配備の実証事業」を実施 R6年度「伊勢市「日本版ライドシェア」実証事業」を実施 三重県との協働により「夜間におけるタクシー増車配備実証事業」の実施 おでかけ乗車券のタクシー利用を開始	
(4)企画きっぷによる利用促進	「観光型MaaS（ぶらりすと）」による企画きっぷの販売、クーポン発行による周遊促進 まわりゃんせ、デジタルまわりゃんせ、伊勢鳥羽みちくさきっぷ、デジタル伊勢鳥羽みちくさきっぷ、みちくさきっぷ、デジタルみちくさきっぷを販売 「観光MaaSを活用した地域周遊促進モデルの実証事業」を実施（伊勢まちづくり（株）） JALMaaS（セントレアから高速船と貸切タクシーで伊勢市内へ） 「観光型MaaS（ぶらりすと）」の運用開始	
(5)マイカー観光から公共交通観光への転換促進	くらく伊勢もうでホームページに公共交通でのアクセス方法を公開	
(6)電気自動車等の活用による公共交通の利用促進	小型電気バスの導入	

1. 施策実施状況（基本方針3）

5

- ・ 様々な取り組みを実施し、全ての目標を達成。
- ・ 公共交通の利用促進、運行維持に向けて今後も継続して事業を実施。

実施事業	実施状況	評価
基本方針3		
目標① 利用するきっかけの創出		
(1)公共交通の利便性、実用性等の情報発信	バスポスターコンクール、バスの乗り方＆交通安全教室、伊勢まつりへの出展等を実施 時刻情報提供サイトでの情報提供、GTFSリアルタイムの導入	■目標 公共交通の啓発・利用促進事業に参加した人数：R7 940人 → 達成
(2)クルマと公共交通のかけこい使い方の周知とその支援	バスの乗り方＆交通安全教室、時刻表の無料配布	
(3)高齢者等の外出機会の増進	運転免許返納割引定期券「セーフティーバス」、運転免許返納割引（三重交通） おでかけ乗車券を配布、沼木バス、沼木バスデマンド、タクシーも対象に追加 H27.10よりノンステップバスを導入 R5年度「観光地における夜間のタクシー増車配備の実証事業」を実施 R6年度「伊勢市「日本版ライドシェア」実証事業」を実施 おでかけ乗車券のタクシー利用開始	
(4)みえエコ通勤デーによる利用促進	毎週水曜日「みえエコ通勤デー」に協力（三重交通） ノーマイカーウィーク（各月第3週目）の実施	
目標② わかりやすい情報提供の展開		
(1)時刻表の発行	市内の全世帯に毎年無料で配布	■目標 おかげバス、おかげバスデマンドのページ(伊勢市ホームページ)アクセス数：R7 4.2万件 → 達成
(2)広報誌や市ホームページ等多様な媒体による情報提供	ホームページ、SNS、広報誌などを活用した周知を継続 GTFS-リアルタイムの導入によりスマートフォン、パソコンからバスの運行状況を確認できる	
目標③ 公共交通を地域で支え、育てる		
(1)地域公共交通会議の活用	R1年度以降、3～4回/年実施 各会議の要旨、資料をホームページで公表	■目標 伊勢地域公共交通会議の開催数：R7 4回/年 → 達成
(2)地域意見交換会の実施		
(3) 広告協賛金事業等多様な収入源の確保	コミュニティバスのバス停副名称のネーミングライツ実施 バス停副名称のネーミングライツ協賛企業の伊勢市公共交通時刻表広告掲載の実施	

2. 公共交通満足度

6

- ・ 公共交通の満足度を実人口の年代別構成比と、アンケート回答者の年代別構成比で補正を行ったが大きな変化はなかったことの要因を確認。

公共交通に対する満足度（補正前）



公共交通に対する満足度（補正後）



実人口とアンケート回答者の年代別構成比



実人口の年代別構成比よりも、アンケート回答者の年代別構成比が少ない10歳代、20歳代、80歳代以上の回答がより拡大される補正となる。
逆に、実人口の年代別構成比よりもアンケート回答者の年代別構成比が特に多い60歳代の回答は縮小する補正となる。

資料：R5年度オンライン市民アンケート

2. 公共交通満足度

7

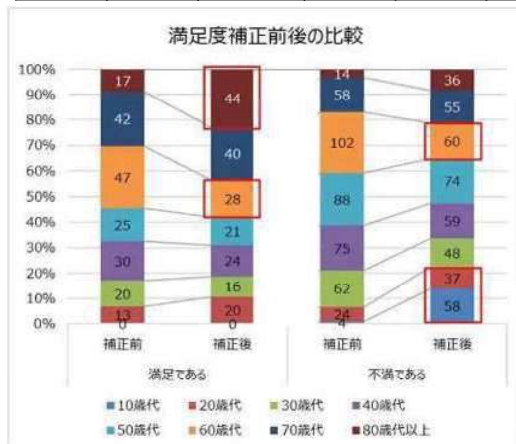
- 年代別の満足度では、10歳代・30歳代・50歳代の不満が比較的高く、70歳代・80歳代の満足度が比較的高い。
- 回答率が特に低い10歳代は「満足」と回答した人がいないため、特に不満が大きくなる。

公共交通に対する年代別満足度

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上
満足	0.0%	35.1%	24.4%	28.6%	22.1%	31.5%	42.0%	54.8%
不満	100.0%	64.9%	75.6%	71.4%	77.9%	68.5%	58.0%	45.2%

満足度補正前後の比較

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上
満足である	0	7	-4	-6	-4	-19	-2	27
不満である	54	13	-14	-16	-14	-42	-3	22

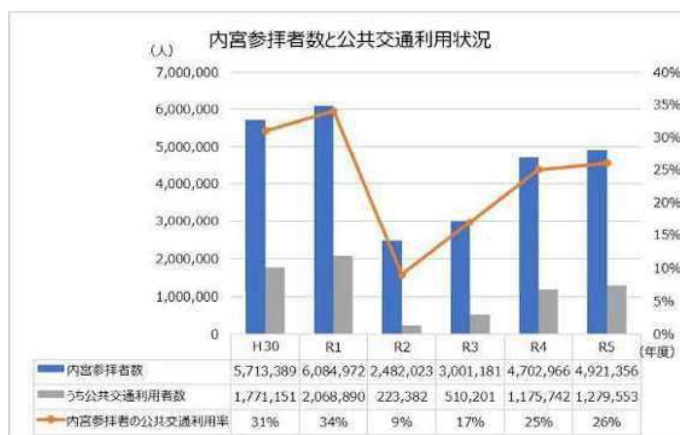


「満足」は80歳代で増えた一方で、60歳代で減少。
「不満」は60歳代で減少した一方で10歳代・20歳代で増加。

3. 内宮参拝者数と公共交通利用状況

8

- 内宮参拝者数と内宮参拝者の公共交通利用率はR2年度に大きく減少したものの、その後回復傾向。
- H30年度比で内宮参拝者は0.86倍、うち公共交通利用者は0.72倍（R5年度）
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きいR2年度以降の回復傾向は内宮参拝者数よりも、公共交通利用者の数の方が大きい



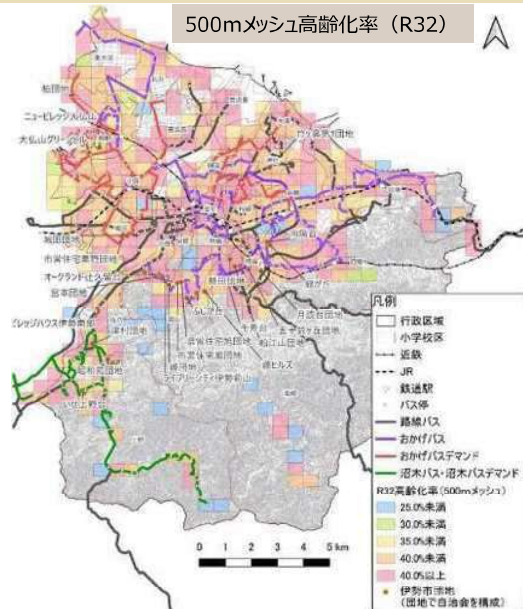
※ () 内はR2年度を1とした時の伸び率

資料：伊勢市データ・伊勢市観光統計

4. 将来の高齢化率について

9

- R32には市内の多くのメッシュで高齢化率が40%以上となる見込み。
- 単独で自治会を構成する団地はコミュニティバス、路線バス沿線に立地しているが、多くの団地が高齢化率の高いメッシュに位置しており、継続的にバス等の運行が必要。
- 修道・進修地区ではバス路線から離れて団地が立地しており、高齢化が進んだ際の対応を継続して検討する必要がある。



資料：国土数値情報

修道、進修地区の路線図と団地の分布



自家用有償旅客運送（沼木地区自主運行バス）の更新登録について

交通不便地域において住民の移動手段を確保するため、伊勢市が事業主体となって運行する沼木地区自主運行バスについて、令和 4 年 8 月 1 6 日付け三運輸第 484 号により自家用有償旅客運送者の登録を受けているが、その登録有効期間が令和 7 年 4 月 23 日であることから、継続して運行するため道路運送法第 79 条の 6 及び同法施行規則第 51 条の 10 の規定に基づき、自家用有償旅客運送の有効期間の更新を行うこととする。

沼木地区自主運行バスの概要

1 自家用有償旅客運送者登録証の有効期限

令和7年4月23日まで（登録番号 中三市交第10号）

2 路線

	起 点	主たる経過地	終 点	キ ロ 程
1	床ノ木 伊勢市矢持町 283 番地先	上野小学校 伊勢市上野町 2841 番 2 地先	神菌 伊勢市神菌町 1509 番地先	12.5km
2	床ノ木 伊勢市矢持町 283 番地先	沼木支所 伊勢市上野町 1251 番 1 地先	川口 度会郡度会町 川口 457 番 2 地先	22.4km

3 運行内容

- (1) 運 行 日 月曜日～土曜日の運行（運休日：日曜日）
※但し、1月1日～1月3日は運休
- (2) 運行時間 午前7時18分～午後4時37分
- (3) 運行車両 普通自動車10人乗り トヨタ ハイエース2台、予備車2台
(運行は原則1台)
- (4) バ ス 停 全37カ所
「宮川パーク」～「下村」、「矢持」～「菖蒲」間は、『フリー降車区
間』を設定（現行どおり）
- (5) 運 賃 1回の乗車運賃 小学生以上 100円
おかげバスと共通の以下の回数券も使用できる。
回数券 (100円×11枚綴りで1,000円)
回数券 (50円×11枚綴りで500円)
- (6) 運 転 者 2種免許保持者又は国土交通大臣が認定する講習受けた者
〔令和6年12月1日現在〕
6名（運行管理者含む） (内訳) 講習受講5名、2種免許1名
平均年齢 71.2歳、全員が市内在住（沼木地区）
- (7) 運行管理 運行の安全を確保するため、運行管理の責任者を選任している。
また、自動車の点検及び整備等を適切に処理し、車両を良好に保持
するため、整備管理の責任者を選任している。

4 運行経費（令和5年度決算額〔4月～3月〕）

歳入

・国庫補助金 （地域公共交通確保維持改善事業費補助金）	112,000 円
・沼木バス運行費負担金（度会町より）	108,016 円
計	220,016 円

※運賃収入 224,950 円は、業務委託料で相殺している。

歳出

・需用費	計 1,854,244 円
〔燃料費（ガソリン代）	1,373,453 円
〔修繕料（車両修繕・点検、バッテリー交換等）	480,791 円
・役務費	計 102,327 円
〔通信運搬費（携帯電話、インターネット通信料）	57,102 円
〔保険料（自動車任意保険等）	45,225 円
・業務委託料（沼木まちづくり協議会へ委託）	6,338,538 円
計	8,295,109 円

5 利用実績

【～令和4年8月31日】

年 度	津村行き	神菌行き	南伊勢高 校度会校 舎前連絡	度会方面 行 き	床 ノ 木 方面行き	スクール 利 用	計
3	人 7	人 196	人 13	人 704	人 661	人 540	人 2,121
(注1) 4		48	3	359	315	98	823

(注1) 令和4年4月～8月分

【令和4年9月1日～】

年 度	神菌行き	南伊勢高 校度会校 舎前連絡	横輪口 連 絡	度会方面 行 き	床 ノ 木 方面行き	計
(注2) 4	人 218	人 7	人 29	人 418	人 468	人 1,140
5	282	182	76	858	947	2,345
(注3) 6	108	134	39	511	552	1,344

(注2) 令和4年9月～令和5年3月分

(注3) 令和6年4月～令和6年9月分

6 これまでの事故の状況（平成26年5月以降）

No	事故発生日時	事故発生場所	事故状況	事故車両
1	平成26年9月26日（金） 午前10時30分頃	上野町地内	上野小学校の授業の関係で、同校児童を乗車させていた。同校児童の降車のため、公道から市有地へ左折して進入し、後退する際、電柱に接触した。電柱に係る損害賠償なし。	三重301 の2033
2	【対物】 平成27年4月13日（月） 午前11時58分	円座町地内	農道円座垣内1号線を走行中、市道円座11-1号線との交差点において、当該市道を南進してきた相手方車両の右側後部に接触し、損害を与えた。	三重301 の2033
3	平成28年9月30日（金） 午後2時30分頃	神菌町地内	買い物用・支所用第4便 14時35分 神菌公民館発への回送中に、対向が困難な箇所に対向車に遭遇したため、後退したところ、路肩に左後輪が脱輪した。（乗客なし、負傷者なし）	三重301 の2074
4	平成30年5月7日（月） 午前8時38分頃	上野町地内	市内連絡用第2便 8時38分頃 上野台バス停を通過し、沼木支所バス停に向かうため、市道赤井線を走行中、車を左側に寄せすぎたため、左側ドアミラーと電柱が接触し、ドアミラーが破損した。乗客が1名いたが、運転手、乗客とも負傷者なし。	三重301 の2074
5	平成30年6月29日（金） 午後2時30分頃	上野町地内	支所用第4便（14:35 神菌公民館発）の運行に向かうため、沼木幼稚園横のカーポート横に車両前方側から駐車をしていた車両（20-33）をバックしたところ、車両後部と電柱が接触し、バックドア、バックドアガラス、リアバンパーなどを破損した。運転手に怪我なし、また、回送中のため乗客なし。	三重301 の2033

6	令和3年4月2日（金） 午前10時50分頃	上野町地内	度会方面行第5便（10:15 床ノ木発）を運行中、三重交通路線バス電子前バス停付近にて、前方から来た自動車を退避しようと進行方向左側に寄ったところ、バス停の支柱部分に左方サイドミラーが接触し、サイドミラーが折損した。運転手1名乗客3名に負傷者はなく、バス停の損傷もなし。	三重 301 の 2033
---	--------------------------	-------	---	------------------

なお、登録期間中において、法第79条の10に定める重大事故等は引き起こしておりません。

《安全運転への取組》

- ・ 運転者安全運転講習会の実施（年1～2回程度）
警察署員等による講習
- ・ 運転適性診断の受診
ほめちぎる教習所 伊勢（旧：南部自動車学校）で適齢診断（65歳以上）の受診
加齢による身体機能の変化と運転への影響を認識してもらい、助言・指導すること
ことで事故の未然防止を行う
- ・ 運転前のアルコールチェック、健康管理の実施
- ・ 運転者の定年制の実施（75歳到達の年度末まで）

三運輸第484号

自家用有償旅客運送者登録証

道路運送法第79条の3の規定に基づき、下記のとおり自家用有償旅客運送者として登録を行ったことを証する。

記

1. 登録番号
中三市交第10号
2. 登録の有効期間
令和4年4月24日から令和7年4月23日まで
3. 名称及び住所並びに代表者名
伊勢市
伊勢市岩渕1丁目7番29号
伊勢市長 鈴木 健一
4. 自家用有償旅客運送の種別
交通空白地有償運送
5. 路線
床ノ木～上野小学校～神菌
床ノ木～沼木支所～川口
6. 登録に付す条件
運送は「交通空白地有償運送の登録に関する審査基準について（令和2年11月27日付け三運支局公示第15号）」の条件に適合し、地域公共交通会議の合意条件に従っていること。

令和4年8月16日

中部運輸局三重運輸支局長 加藤 正光



中 部 運 輸 局

令和 7 年 月 日

中部運輸局 三重運輸支局長 殿

名 称 伊勢市
 住 所 伊勢市岩渕 1 丁目 7 番 2 9 号
 代表者の氏名 伊勢市長 鈴木 健一

自家用有償旅客運送の更新登録の申請

このたび、自家用有償旅客運送の有効期間の更新を行いたいのので、道路運送法第 7 9 条の 6 及び同法施行規則第 5 1 条の 1 0 の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1. 名称、住所、代表者の氏名

名称 伊勢市
 住所 伊勢市岩渕 1 丁目 7 番 2 9 号
 代表者の氏名 伊勢市長 鈴木 健一

2. 登録番号

中三市交第 1 0 号

3. 自家用有償旅客運送の種別

交通空白地有償運送

4. 路線又は運送の区域

(1) 路 線

	起 点	主たる経過地	終 点	キ ロ 程
1	床ノ木 伊勢市矢持町 283 番地先	上野小学校 伊勢市上野町 2841 番 2 地先	神 藺 伊勢市神藺町 1509 番地先	12. 5km
2	床ノ木 伊勢市矢持町 283 番地先	沼木支所 伊勢市上野町 1251 番 1 地先	川 口 度会郡度会町 川口 457 番 2 地先	22. 4km

5. 事務所の名称及び位置

事務所の名称	位 置
沼木地区自主運行バス事務所	伊勢市上野町 823 番地

6. 事務所ごとに配置する自家用有償旅客運送自動車の数及びその種類ごとの数

事務所の名称	交通空白輸送			市 町 村 福 祉 輸 送						合 計 (軽)
	バ ス	軽自動車 (軽)	小 計	寝台車 (軽)	車いす車 (軽)	兼用車 (軽)	回転シート車 (軽)	セダン等 (軽)	小 計 (軽)	
沼木地区自主 運行バス事務 所		4 (1)	4 (1)	()	()	()	()	()	()	4 (1)

軽自動車については、() 内に内数で記載すること

7. 運送しようとする旅客の範囲

交通空白輸送	沼木地区住民及び沿線に用務を有する者
--------	--------------------

8. 路線又は運送の区域ごとの対価の額

(必要に応じ関係資料を添付のこと)

1 回の乗車運賃 小学生以上 100 円

- ・ おかげバスと共通の以下の回数券も使用できる。

回数券 (100 円×11 枚綴りで 1,000 円)

回数券 (50 円×11 枚綴りで 500 円)

9. 添付書類

- (1) 路線図
- (2) 地域公共交通会議（又は協議会）において協議が調ったことを証する書類
- (3) 自家用有償旅客運送自動車についての使用権原を証する書類
- (4) 運転者が必要な要件を備えていることを証する書類
- (5) 運行管理の責任者及び運行管理の体制を記載した書類
- (6) 整備管理の責任者及び整備管理の体制を記載した書類
- (7) 事故発生時の対応に係る責任者及び連絡体制を記載した書類
- (8) 運送しようとする旅客の名簿（市町村福祉輸送を行う場合に限る。）
- (9) 登録証

中部運輸局三重運輸支局長 殿

宣 誓 書

当法人における役員の全員が、道路運送法第 79 条の 4 第 1 項第 1 号から第 4 号までのいずれにも該当しないことを宣誓致します。

令和 7 年 月 日

名 称	伊勢市
住 所	伊勢市岩渕 1 丁目 7 番 29 号
代表者の氏名	伊勢市長 鈴木 健一

令和 7 年 12 月 1 日現在

様式第 4 号

運転者就任承諾書 兼 就任予定運転者名簿

申請者（伊勢市）が自家用有償旅客運送の登録を受けた場合は、その運転者として就任することを承諾致します。

	氏 名	住 所	運転免許の種類	
			区 分	種 類
1	A	市内在住（沼木地区）	中型	1 種
2	B（運行管理の責任者）	市内在住（ " ）	大型	2 種
3	C	市内在住（ " ）	中型	1 種
4	D（整備管理の責任者）	市内在住（ " ）	中型	1 種
5	E	市内在住（ " ）	中型	1 種
6	D	市内在住（ " ）	中型	1 種

- ※ 運転免許の種類欄には、受けている運転免許の別（普通・大型及び 1 種・2 種）を記載すること。
- ※ 第 2 種運転免許を有しない者にあつては、施行規則第 5 1 条の 1 6 第 1 項各号のいずれかの要件を備えていることを証する書類を添付すること。
- ※ 福祉輸送を行うにあたり福祉自動車以外を使用して行う場合にあつては、施行規則第 5 1 条の 1 6 第 3 項各号のいずれかの要件を備えていることを証する書類を添付すること。

（参考）

令和 7 年 12 月 1 日現在

最高年齢 75 歳

最低年齢 68 歳

平均年齢 71 歳

運行管理の責任者 就任承諾書

申請者（伊勢市）が自家用有償旅客運送の登録を受けた場合は、その運行管理の責任者として就任することを承諾致します。

令和 7 年 月 日

住 所 伊勢市 （以下省略）
氏 名 B

※ 乗車定員 11 以上の車両を配置する事務所及び乗車定員 10 人以下の車両を 5 両以上配置する事務所の運行管理の責任者にあつては、運行管理者資格証の写し又は施行規則第 51 条の 17 第 2 項各号のいずれかの要件を備えていることを証する書類を添付すること。

運送の主体（申請者名）	伊勢市
-------------	-----

運行管理の体制等を記載した書類

事務所名（沼木地区自主運行バス事務所）

1. 運行管理・整備管理の体制

（ア）運行管理の責任者の就任予定名簿

No	氏 名	住 所	資格の種類	委託
1	B	市内在住		○
2	D	市内在住		○
3				

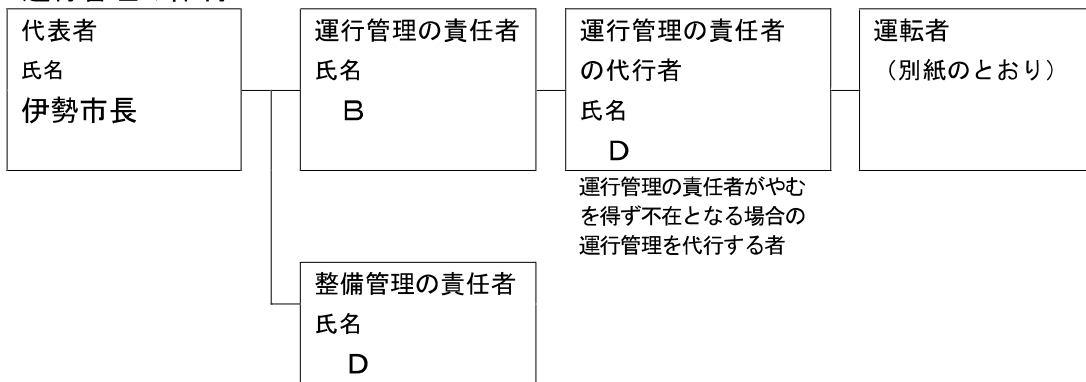
- 乗車定員 11 人以上の車両を配置する事務所及び乗車定員 10 人以下の車両を 5 両以上配置する事務所の運行管理の責任者にあつては、運行管理者資格証の写し又は施行規則第 51 条の 17 第 2 項各号のいずれかの要件を備えていることを証する書類を添付すること。
- 資格の種類には、法 23 条第 1 項の運行管理者、その他の別を記載するものとする。
- 市町村運営有償運送にあつて運行を委託する場合は、受託者における運行管理の責任者を記載し、委託欄に○印を記載するものとする。

（イ）整備管理の責任者の就任予定名簿

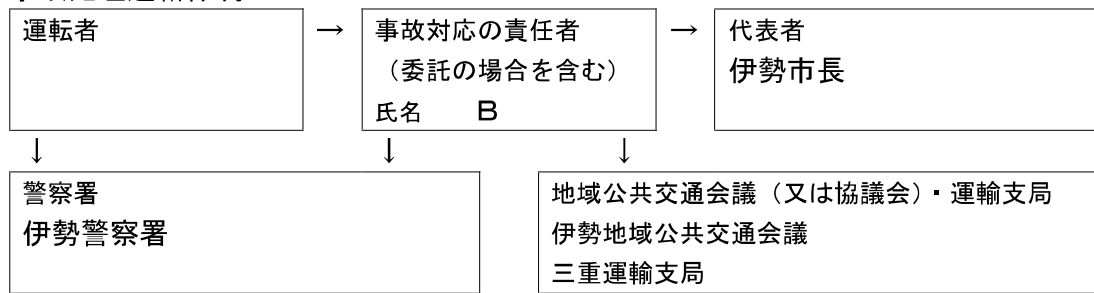
No	氏 名	住 所
1	D	市内在住
2	B	市内在住
3		

（ウ）運行管理・整備管理に係る指揮命令系統

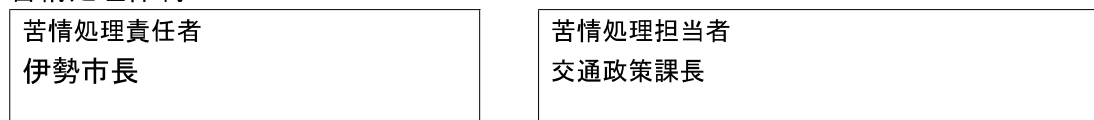
運行管理の体制



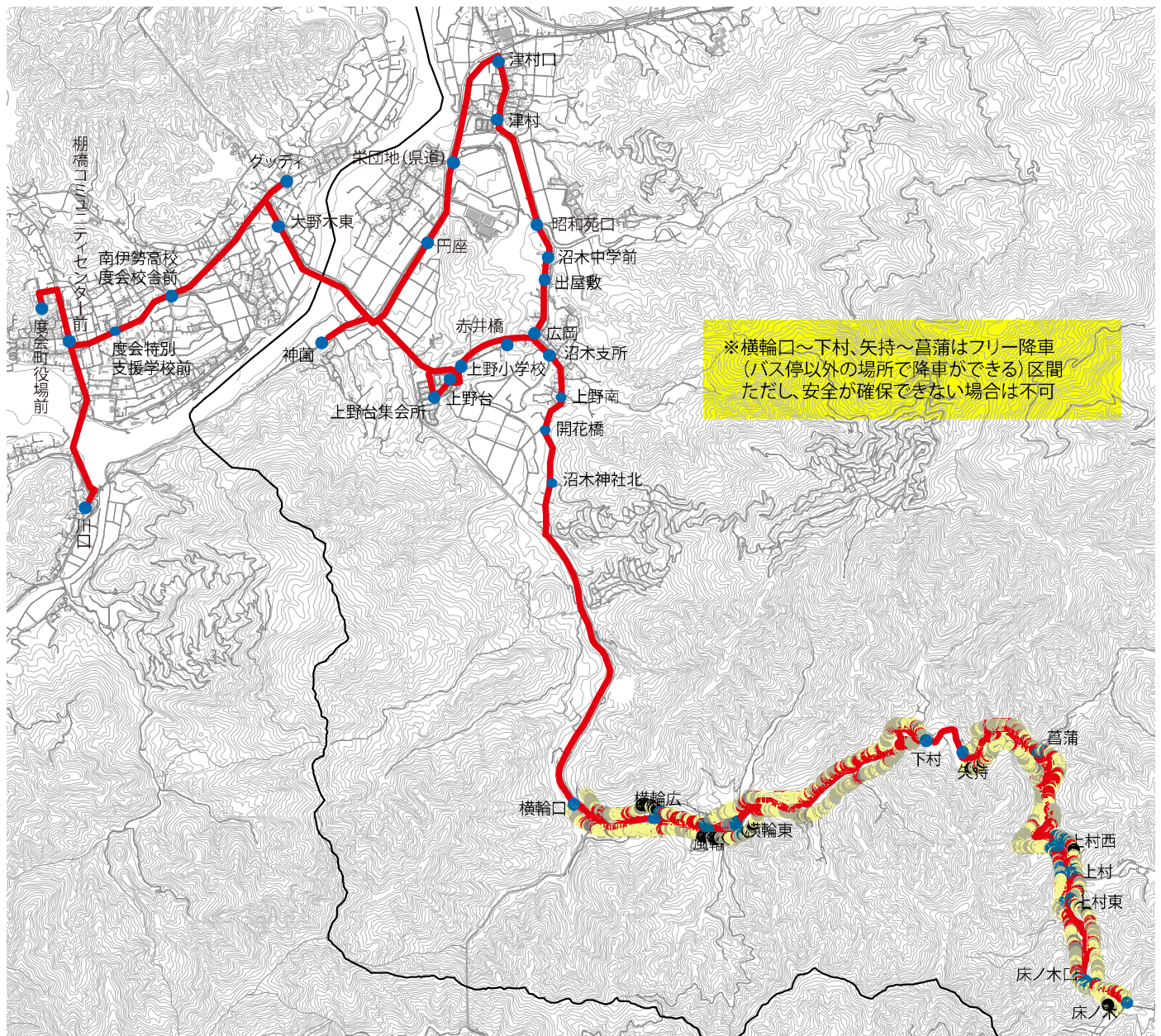
2. 事故処理連絡体制



3. 苦情処理体制



沼木地区自主運行バス 定時運行 路線図





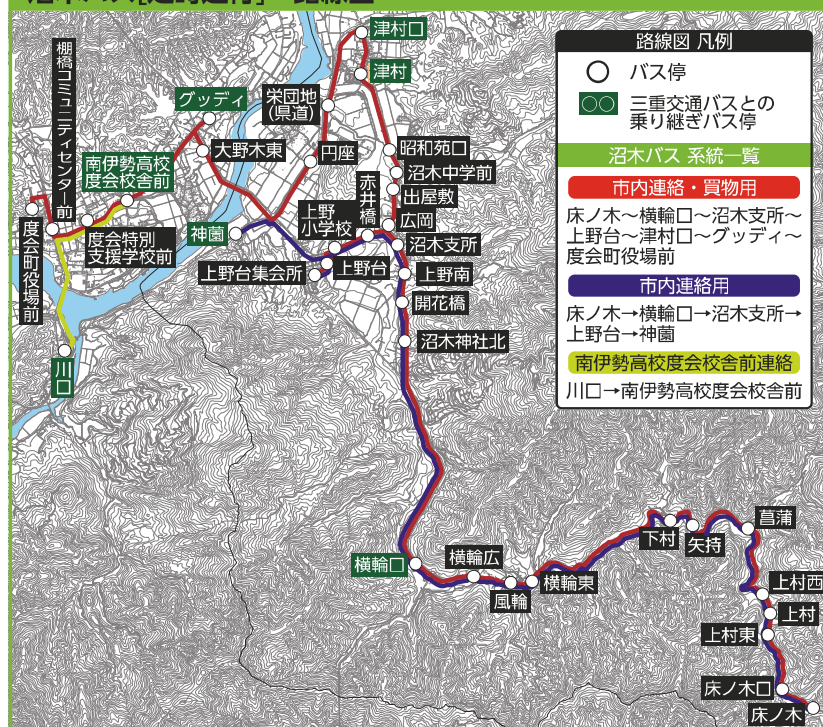
沼木バス「定時運行」ご利用案内

- 運行日** 月曜日～土曜日(日曜日と毎年1月1日～1月3日は運休します)
- 運賃** 100円(小学生以上、一乗車ごと)
- 運賃支払方法** 乗車時にお支払いください
※「おかげバス回数券」「おでかけ乗車券」もご利用いただけます。
※交通系ICカードはご利用いただけません
- 注意事項**
- 乗車中はシートベルトを着用してください。
 - 道路事情などにより到着が遅れる場合があります。
 - 台風、降雪、地震などにより運休する場合があります。
- お問い合わせ** 沼木バス運行管理者 080-1587-0127
【受付時間】月曜～土曜
- 伊勢市役所 交通政策課 0596-21-5593
【受付時間】月曜～金曜 8時30分～17時15分
- ホームページ** 沼木バス



スマートフォン用サイト
QRコード

沼木バス「定時運行」路線図



市内連絡・買物用 市内連絡用	神園行き 1便	度会方面行き 4便	度会方面行き 6便	度会方面行き 8便	横輪口行き 10便
床ノ木	7:18	8:48	10:28	13:00	15:30
床ノ木口	7:19	8:49	10:29	13:01	15:31
上村東	7:20	8:50	10:30	13:02	15:32
上村	7:20	8:50	10:30	13:02	15:32
上村西	7:21	8:53	10:33	13:05	15:33
菖蒲	7:24	8:54	10:34	13:06	15:36
矢持	7:25	8:55	10:35	13:07	15:37
下村	7:27	8:57	10:37	13:09	15:39
横輪東	7:31	9:01	10:41	13:13	15:43
風輪	7:31	9:01	10:41	13:13	15:43
横輪広	7:32	9:02	10:42	13:14	15:44
横輪口	7:33	9:03	10:43	13:15	15:45
沼木神社北	7:36	9:06	10:46	13:18	(止)
開花橋	7:37	9:07	10:47	13:19	
上野南	7:37	9:07	10:47	13:19	
沼木支所	7:38	9:08	10:48	13:20	
上野台集会所	↓	9:11	10:51	13:23	
上野台	↓	9:12	10:52	13:24	
赤井橋	↓	9:13	10:53	13:25	
広岡	↓	9:14	10:54	13:26	
出屋敷	↓	9:15	10:55	13:27	
沼木中学前	↓	9:15	10:55	13:27	
昭和苑口	↓	9:16	10:56	13:28	
津村	↓	9:18	10:58	13:30	
津村口	↓	9:19	10:59	13:31	
栄団地(県道)	↓	9:21	11:01	13:33	
円座	↓	9:23	11:03	13:35	
大野木東	↓	9:27	11:07	13:39	
グッディ	↓	9:28	11:08	13:40	
南伊勢高校度会校舎前	↓	9:30	11:10	13:42	
度会特別支援学校前	↓	9:31	11:11	13:43	
棚橋コミュニティセンター前	↓	9:33	11:13	13:45	
度会町役場前	↓	9:35	11:15	13:47	
赤井橋	7:39	(止)	(止)	(止)	
上野台集会所	7:41				
上野小学校	7:42				
神園	7:46				

乗り継ぎ時刻表

3交 横輪口	3交 横輪口	3交 横輪口	3交 横輪口
7:46 伊勢市駅前 2:40分	9:28 伊勢市駅前 10:00分	11:08 伊勢市駅前 12:00分	15:45 伊勢市駅前 16:20分
7:55 伊勢市駅前 8:20分	9:39 伊勢市駅前 10:00分	11:19 伊勢市駅前 11:45分	15:55 伊勢市駅前 16:20分
8:14 伊勢市駅前 8:40分	9:58 伊勢市駅前 10:20分	11:38 伊勢市駅前 12:00分	16:14 伊勢市駅前 16:40分

乗り継ぎ時刻表

3交 横輪口	3交 横輪口	3交 横輪口	3交 横輪口
8:14 伊勢市駅前 8:40分	9:58 伊勢市駅前 10:20分	11:38 伊勢市駅前 12:00分	16:14 伊勢市駅前 16:40分
8:22 伊勢市駅前 8:48分	10:06 伊勢市駅前 10:28分	11:46 伊勢市駅前 12:08分	16:22 伊勢市駅前 16:48分
8:31 伊勢市駅前 8:57分	10:15 伊勢市駅前 10:37分	11:55 伊勢市駅前 12:17分	16:31 伊勢市駅前 16:57分
8:34 伊勢市駅前 9:00分	10:18 伊勢市駅前 10:40分	11:58 伊勢市駅前 12:20分	16:34 伊勢市駅前 17:00分
8:35 伊勢市駅前 9:01分	10:19 伊勢市駅前 10:41分	12:00 伊勢市駅前 12:22分	16:35 伊勢市駅前 17:01分
8:36 伊勢市駅前 9:02分	10:20 伊勢市駅前 10:42分	12:01 伊勢市駅前 12:23分	16:36 伊勢市駅前 17:02分
8:37 伊勢市駅前 9:03分	10:21 伊勢市駅前 10:43分	12:02 伊勢市駅前 12:24分	16:37 伊勢市駅前 17:03分



令和7年度 伊勢市コミュニティバスの運行及びダイヤ変更について

1 おかげバス

(1) 運行期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日（1/1～1/3は運休）

(2) 運行路線：

全6路線

環状線、御菌線、辻久留・藤里線、東大淀・明野・小俣線、
鹿海・朝熊線、二見線

(3) ダイヤ変更(案)について

1) 変更する路線

辻久留・藤里線 路線図は別紙1

2) 変更内容

「伊勢やすらぎ公園」に停車する便を追加 改正後のダイヤは別紙2

〔おかげバスの停車便数〕

【現在】

行 先	停車便	備 考
宇治山田駅方面行き	5便、9便	(計5便が停車)
大倉うぐいす台方面行き	2便、4便、6便	



【変更後】

行 先	停車便	備 考
宇治山田駅方面行き	5便、 7便 、9便	(計 6便 が停車)
大倉うぐいす台方面行き	2便、4便、6便	

地域公共交通確保維持改善事業〔フィーダー路線〕の補助対象系統

3) 変更理由

やすらぎ公園無料送迎バス廃止に伴い、R6.4～ 「伊勢やすらぎ公園」への停車便数を増やしたが、伊勢やすらぎ霊園の利用者から7便の停車の要望が多く寄せられたため。

※4便利用者の帰りの便までの待ち時間（3時間以上）を解消させる。

現 行 **行き** 4便：やすらぎ公園 12:02（着）→**帰り** 9便：やすらぎ公園 15:24（発）

改正後 **行き** 4便：やすらぎ公園 12:02（着）→**帰り** 7便：やすらぎ公園 13:04（発）

(参考)

R5. R6 おかげバス 辻久留・藤里線の利用者数グラフ

別紙3

- 4) 運賃等 従前どおり
- 5) 改正日 令和7年4月1日

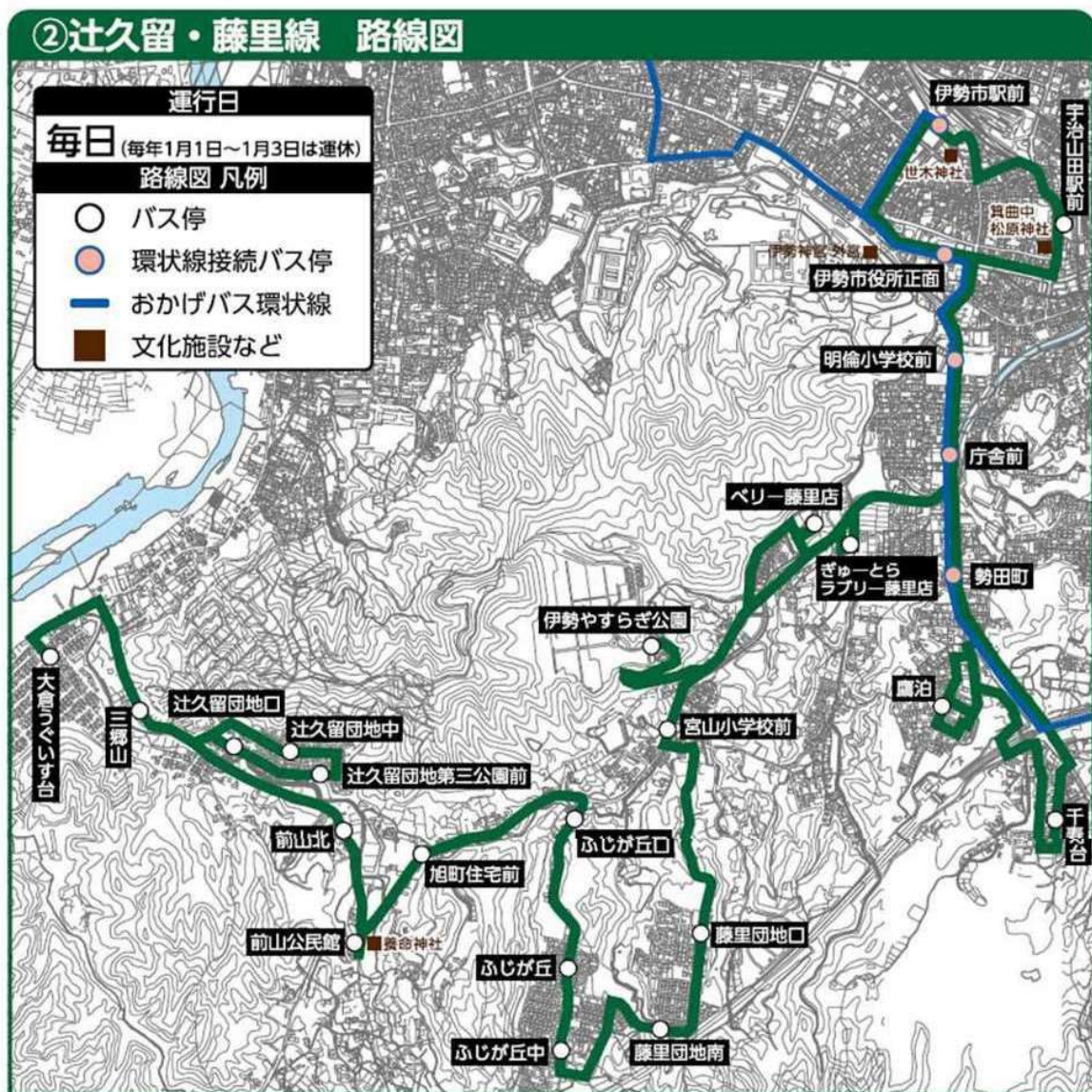
(4) **運行事業者**：三重交通（株）（予定）

2 おかげバスデマンド（予約制） ※変更なし

- (1) **運行期間**：令和7年4月1日～令和8年3月31日
(1/1～1/3 は運休、沼木バスデマンド（予約制）は加えて日曜も運休)
- (2) **運行路線**：全3路線〔区域運行〕
 - 小俣・栗野デマンド（予約制） 「湯田・新村方面、栗野団地・植山方面」
 - 御菌・小木・田尻デマンド（予約制）
 - 沼木バスデマンド（予約制）
- (3) **運行事業者**：入札により決定（1月末頃に決定予定）
→決定後、あらためて報告します。

3 沼木バス（沼木地区自主運行バス） ※変更なし

- (1) **運行期間**：令和7年4月1日～令和8年3月31日（日曜、1/1～1/3 は運休）
- (2) **運行路線**：1日11便運行
 - ・床ノ木→神菌（1便/日）
 - ・川口→南伊勢高校度会校舎前（1便/日）
 - ・横輪口～床ノ木（3便/日）
 - ・床ノ木～度会町役場（5便/日）
 - ・津村口→床ノ木（1便/日）
- (3) **運行事業者**：沼木まちづくり協議会（予定）



辻久留・藤里線ダイヤ 11便/日

現行ダイヤ

宇治山田駅方面

バス停名	1便	3便	5便	7便	9便	11便
大倉うぐいす台	－	－	10:20	12:40	15:00	17:00
三郷山	6:48	7:53	10:23	12:43	15:03	17:03
辻久留団地口	6:49	7:54	10:24	12:44	15:04	17:04
辻久留団地第三公園前	6:50	7:55	10:25	12:45	15:05	17:05
辻久留団地中	6:51	7:56	10:26	12:46	15:06	17:06
前山北	6:54	7:59	10:29	12:49	15:09	17:09
前山公民館	6:55	8:00	10:30	12:50	15:10	17:10
旭町住宅前	6:56	8:01	10:31	12:51	15:11	17:11
ふじが丘口	6:58	8:03	10:33	12:53	15:13	17:13
ふじが丘	7:00	8:05	10:35	12:55	15:15	17:15
ふじが丘中	7:01	8:06	10:36	12:56	15:16	17:16
藤里団地南	7:03	8:08	10:38	12:58	15:18	17:18
藤里団地口	7:04	8:09	10:39	12:59	15:19	17:19
宮山小学校前	7:06	8:11	10:41	13:01	15:21	17:21
伊勢やすらぎ公園	↓	↓	10:44	↓	15:24	↓
ベリー藤里店	↓	↓	10:49	13:03	15:29	17:23
ぎゅーとらブリー藤里店	7:08	8:13	10:51	13:05	15:31	17:25
勢田町	↓	↓	10:52	13:06	15:32	↓
千寿台	↓	↓	10:56	13:10	15:36	↓
鷹泊	↓	↓	11:00	13:14	15:40	↓
勢田町	↓	↓	11:02	13:16	15:42	↓
庁舎前	7:10	8:15	11:04	13:18	15:44	17:27
明倫小学校前	7:11	8:16	11:05	13:19	15:45	17:28
宇治山田駅前	7:15	8:20	11:09	13:23	15:49	17:32
伊勢市駅前	7:18	8:23	11:12	13:26	15:52	17:35
伊勢市役所正面	7:24	8:29	11:18	13:32	15:58	17:41

大倉うぐいす台方面

バス停名	2便	4便	6便	8便	10便
宇治山田駅前	9:20	11:30	14:00	16:00	17:50
伊勢市駅前	9:23	11:33	14:03	16:03	17:53
伊勢市役所正面	9:29	11:39	14:09	16:09	17:59
明倫小学校前	9:31	11:41	14:11	16:11	18:01
庁舎前	9:33	11:43	14:13	16:13	18:03
勢田町	9:34	11:44	14:14	16:14	↓
鷹泊	9:36	11:46	14:16	16:16	↓
千寿台	9:40	11:50	14:20	16:20	↓
勢田町	9:41	11:51	14:21	16:21	↓
ぎゅーとらブリー藤里店	9:45	11:55	14:25	16:25	18:05
ベリー藤里店	9:47	11:57	14:27	16:27	18:07
伊勢やすらぎ公園	9:52	12:02	14:32	↓	↓
宮山小学校前	9:55	12:05	14:35	16:29	18:09
藤里団地口	9:57	12:07	14:37	16:31	18:11
藤里団地南	9:58	12:08	14:38	16:32	18:12
ふじが丘中	10:00	12:10	14:40	16:34	18:14
ふじが丘	10:01	12:11	14:41	16:35	18:15
ふじが丘口	10:03	12:13	14:43	16:37	18:17
旭町住宅前	10:05	12:15	14:45	16:39	18:19
前山公民館	10:06	12:16	14:46	16:40	18:20
前山北	10:07	12:17	14:47	16:41	18:21
辻久留団地口	10:09	12:19	14:49	16:43	18:23
辻久留団地第三公園前	10:10	12:20	14:50	16:44	18:24
辻久留団地中	10:11	12:21	14:51	16:45	18:25
三郷山	10:13	12:23	14:53	16:47	18:27
大倉うぐいす台	10:16	12:26	14:56	16:50	18:30

辻久留・藤里線ダイヤ 11便/日

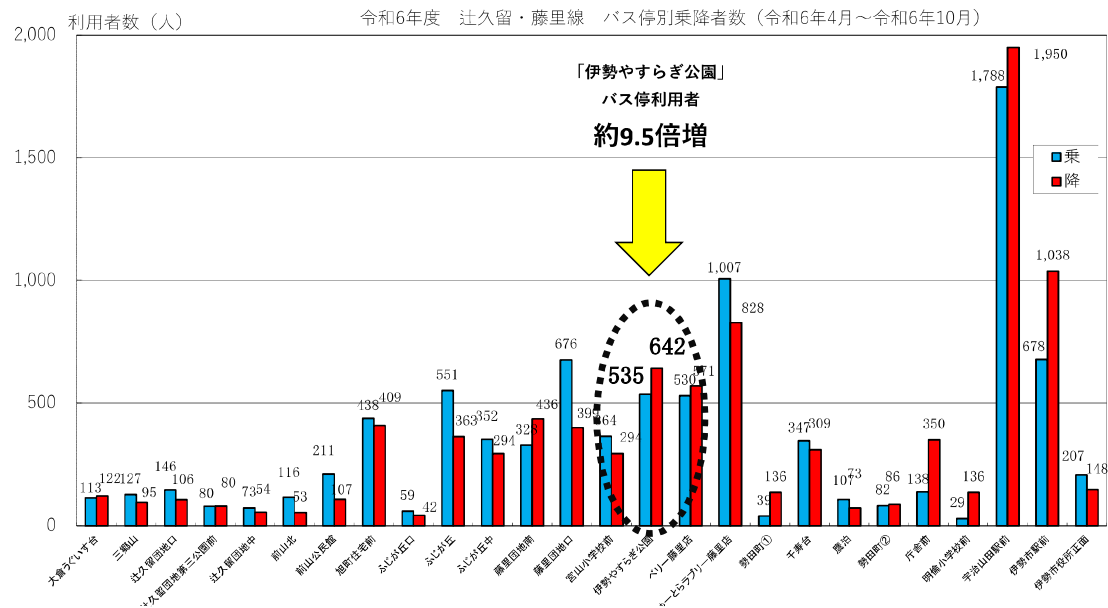
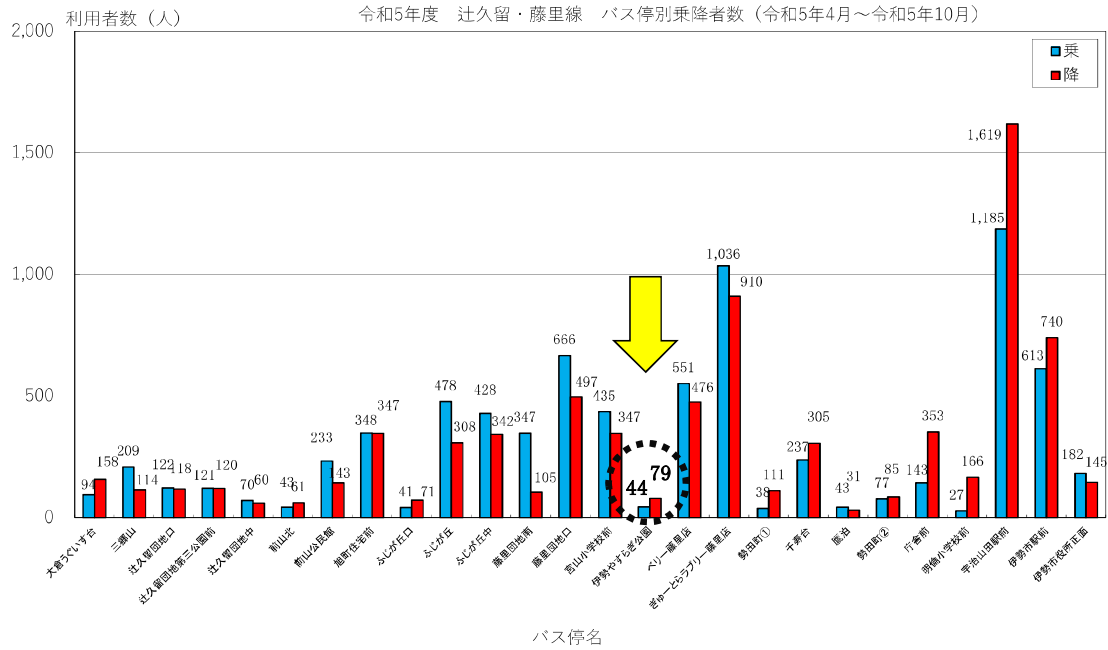
新ダイヤ

宇治山田駅方面

バス停名	1便	3便	5便	7便	9便	11便
大倉うぐいす台	－	－	10:20	12:40	15:00	17:00
三郷山	6:48	7:53	10:23	12:43	15:03	17:03
辻久留団地口	6:49	7:54	10:24	12:44	15:04	17:04
辻久留団地第三公園前	6:50	7:55	10:25	12:45	15:05	17:05
辻久留団地中	6:51	7:56	10:26	12:46	15:06	17:06
前山北	6:54	7:59	10:29	12:49	15:09	17:09
前山公民館	6:55	8:00	10:30	12:50	15:10	17:10
旭町住宅前	6:56	8:01	10:31	12:51	15:11	17:11
ふじが丘口	6:58	8:03	10:33	12:53	15:13	17:13
ふじが丘	7:00	8:05	10:35	12:55	15:15	17:15
ふじが丘中	7:01	8:06	10:36	12:56	15:16	17:16
藤里団地南	7:03	8:08	10:38	12:58	15:18	17:18
藤里団地口	7:04	8:09	10:39	12:59	15:19	17:19
宮山小学校前	7:06	8:11	10:41	13:01	15:21	17:21
伊勢やすらぎ公園	↓	↓	10:44	13:04	15:24	↓
ペリー藤里店	↓	↓	10:49	13:09	15:29	17:23
ぎゅーとらブリー藤里店	7:08	8:13	10:51	13:11	15:31	17:25
勢田町	↓	↓	10:52	13:12	15:32	↓
千寿台	↓	↓	10:56	13:16	15:36	↓
鷹泊	↓	↓	11:00	13:20	15:40	↓
勢田町	↓	↓	11:02	13:22	15:42	↓
庁舎前	7:10	8:15	11:04	13:24	15:44	17:27
明倫小学校前	7:11	8:16	11:05	13:25	15:45	17:28
宇治山田駅前	7:15	8:20	11:09	13:29	15:49	17:32
伊勢市駅前	7:18	8:23	11:12	13:32	15:52	17:35
伊勢市役所正面	7:24	8:29	11:18	13:38	15:58	17:41

大倉うぐいす台方面

バス停名	2便	4便	6便	8便	10便
宇治山田駅前	9:20	11:30	14:00	16:00	17:50
伊勢市駅前	9:23	11:33	14:03	16:03	17:53
伊勢市役所正面	9:29	11:39	14:09	16:09	17:59
明倫小学校前	9:31	11:41	14:11	16:11	18:01
庁舎前	9:33	11:43	14:13	16:13	18:03
勢田町	9:34	11:44	14:14	16:14	↓
鷹泊	9:36	11:46	14:16	16:16	↓
千寿台	9:40	11:50	14:20	16:20	↓
勢田町	9:41	11:51	14:21	16:21	↓
ぎゅーとらブリー藤里店	9:45	11:55	14:25	16:25	18:05
ペリー藤里店	9:47	11:57	14:27	16:27	18:07
伊勢やすらぎ公園	9:52	12:02	14:32	↓	↓
宮山小学校前	9:55	12:05	14:35	16:29	18:09
藤里団地口	9:57	12:07	14:37	16:31	18:11
藤里団地南	9:58	12:08	14:38	16:32	18:12
ふじが丘中	10:00	12:10	14:40	16:34	18:14
ふじが丘	10:01	12:11	14:41	16:35	18:15
ふじが丘口	10:03	12:13	14:43	16:37	18:17
旭町住宅前	10:05	12:15	14:45	16:39	18:19
前山公民館	10:06	12:16	14:46	16:40	18:20
前山北	10:07	12:17	14:47	16:41	18:21
辻久留団地口	10:09	12:19	14:49	16:43	18:23
辻久留団地第三公園前	10:10	12:20	14:50	16:44	18:24
辻久留団地中	10:11	12:21	14:51	16:45	18:25
三郷山	10:13	12:23	14:53	16:47	18:27
大倉うぐいす台	10:16	12:26	14:56	16:50	18:30



報告第 1 号

伊勢市「日本版ライドシェア」実証事業について

12月5日から開始した伊勢市「日本版ライドシェア」実証事業の速報値を報告します。
※実車数は木曜 3 台以内、金曜 6 台以内、土曜 8 台以内

<1 週目>12/5～7 速報

	12/5 (木)	12/6 (金)	12/7 (土)
実車数	3	4	3
20 時台	2	2	6
21 時台			4
22 時台	2		5
23 時台		1	3
	4	3	18

運行回数計
25

<2 週目>12/12～14 速報

	12/12 (木)	12/13 (金)	12/14 (土)
実車数	3	2	3
20 時台	2	3	2
21 時台	2	5	2
22 時台		2	2
23 時台		1	3
	4	11	9

運行回数計
24

※12月5日、予定通り出発式が執り行われました。



地元 CATV、中日新聞、読売新聞、伊勢新聞で報道

自動運転実証実験について

■実施期間

令和6年 11 月 30 日(土)～令和6年 12 月 13 日(金) 10:00～16:00

■実施区間

浦田B2 駐車場～宇治橋前ロータリー

■実証事業の様子

※利用実績、課題点などは現在取りまとめ中。



●内宮前乗降場所

・内宮前の乗降場所では、乗車待ちの人が並ぶことも。

・ベビーカーや杖を持った観光客の利用もあった。



●車内の操作パネル

・オペレーターが 1 名乗車し、モニターを見ながら目視でも安全確認を行う。

・速度調整、停止、発車の操作をタッチパネルで操作。



●車内の様子

・8 人乗り（乗客定員 6 名）

・天井には大きな天窓があり、車内は明るい。

・車内にアンケートの QR コードを掲示し、利用者に回答を依頼。



●お伊勢さん観光案内人の同乗

・お伊勢さん観光案内人が1名同乗。
片道約15分の乗車時間中、利用者に伊勢や神宮にまつわる話をしていただいた。



●B2駐車場

・B2 駐車場の一部エリアを自動運転バス実証用に確保。

・運行時は B2 駐車場出入り口に警備員を配置し、浦田駐車場内での事故・トラブルを防止。

